

竹久夢二

詩と絵のおくりもの

大正ロマンを彩る詩人画家のメッセージ



大正ロマンを象徴する画家・竹久夢二（1884-1934）は、若い頃詩人になることを夢見ていました。しかしそれでは生活の糧を得られないため「文字の代りに絵の形式で詩を書く」という表現スタイルを確立しました。そして夢二が繰り広げる詩情に満ちた絵画作品は多くの人を魅了していきま

すが、豊かな才能は次第に詩文の創作において開花し、夢二は詩人画家として、詩と絵を組み合わせた個性溢れる作品を数多く発表していきました。

本展では画家であり、詩人であった夢二が残した独自の作品世界をクローズアップし、恋や人生をテーマにした詩画、少女や子供たちへのメッセージ、さらに社会や時代を鋭く見つめて紡ぎ上げた、言葉と絵画の世界をご紹介します。



占 昭和2年
空の遠きよ
わびしきよ
人の遠きよ
はかなきよ
星のまぎれに
トランプの
王に女王が
逢ふ宵は
せめてベチカに
火をくべよ
夢二



セノオ楽譜「宵待草」 昭和9年



NATU 大正5年

NATU

NETARA TANBA E
OKITARA KYO E
OME GA SAME TARA
OEDO MADE

（夏／寝たら丹波へ／起きたら京へ
お目が覚めたら／お江戸まで）

宵待草

待てど暮らせど

こぬひとを

宵待草の

やるせなさ

今宵は月も

出ぬそつな

4/3 金 ~ 6/28 日

学芸員による
ギャラリートーク
4/12(日)
5/10(日)
6/14(日) 午後3時~

竹久夢二美術館

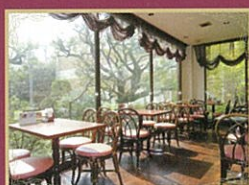
〒113-0032 東京都文京区弥生2-4-2 tel 03-5689-0462
URL <http://www.yayoi-yumeji-museum.jp>

割引券

竹久夢二
詩と絵の
おくりもの

本券で2名様まで
100円引きでご入館できます。

東京・谷根千 大正ロマンの香る場所



夢二カフェ
港や

美術館のカフェで
くつろぎの時間を
過ごしてみませんか。

「ミュージアムショップ」
多彩なグッズを取り揃えて
おります。



姉妹館：弥生美術館と
二館併せてご覧いただけます。



東京メトロ千代田線根津駅 or
南北線東大前駅共に徒歩7分
JR上野駅公園口・しのばす口より
徒歩20分(東京大学弥生門向かい)
※駐車場はございませんので、
お車でのお越しはご遠慮ください。